

地質ニュース

昭和62年6月

第394号

1987

昭和62年度の地質調査所の研究 (2).....	企画室	6
第17回東京国際見本市と地質調査所の出展について.....	企画室	13
“紹介” バーバー博士講演会 「日本の地質の統一的理解をめざして」.....	脇田浩二	18
タービダイトの話 (7) 海底扇状地モデルの現状と問題点.....	徐徳橋秀垣	24
—COMFAN 計画の総括を踏まえ—		
地学用かな漢字変換辞書の作成.....	佐藤青 藤田木 岱生 泰章	42
ソ連の地質事業管理体制.....	岸本文男	50
海外室だより.....	海外室	60

口 絵 泥火山と泥岩ダイアピル..... アンソニー バーバー
脇田浩二

編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

表紙の写真

インドネシア東部のチモール島及びその周辺海域は パンダ弧にオーストラリア大陸の縁辺が衝突しているプレート境界域である。この地域の海域や陸上部には泥火山が沢山あり 一部は現在も活動している。チモール島周辺に分布するメランジは従来オリストストロームとされていたが Barber et al. (1986) によって泥火山を作るのと同じ原理(ダイアピル)で形成されたことが示された。写真は サバ島のクロッカー層のメランジである。砂岩塊の形態は高封圧下で割れ泥が侵入した特徴的な形態をとっている。

Sandstone block in melange, Crocker Formation, roadside between Kota Kinabalu and Ranau, Sabah, Indonesia.

7月号予定目次

低透水性とその応力影響について
世界の主要な地質調査所
ヴァン・ベンメレンの生涯と業績
ある鉱業法
パナマ点描